

国民健康保険税の限度額 が改定になります

町住民課国保医療係250-8006

負担が増加し、 続き、平成22年度末では、不足額が約 税)の増加も期待できない状況です。 齢者の増加や医療技術の高度化などに て急激な負担増となります。 くなり、国民健康保険税(以下・国保 療支援金、 より、医療費や他制度(後期高齢者医 特別会計を設けて運営しています。 大幅な引き上げとなり、加入者にとっ 1億7千万円と高額になっております。 い状況にあり、平成19年度から赤字が 不足分をすべて国保税で賄うには、 国民健康保険事業は こうした経緯から、運営は大変厳し 一方で、無職・所得の少ない方が多 、介護保険納付金など)への 支出が増えています。 一般会計の他に

き上げをするものです。 ますので、今回、国の賦課限度額に引 抑えておりますが、これも限度があり 会計の財政支援を受け、引き上げ率を 事業財政健全化計画」を策定し、 このため、 「倶知安町国民健康保険 制度です

減となり被保険者間の均等を図るもの 所得層・所得の少ない層には負担の軽 る世帯に応分の負担をいただき、中間 賦課限度額の改定は、一定所得のあ

A家族人数によって違いますが、夫婦 得がどの程度あると該当されますか? Q今回の賦課限度額に達するには、 の収入の場合は、 と子ども2人の4人家族で、 給与収入が900万 父親だけ 所

> が医療分・後期分・介護分を合わせて 円以上、所得では690万円以上の方 限度額の年間76万円になります。

Q夫婦と子ども1人の3人家族で父親 A今回は、税率の改定はありませんの みの場合、 昨年と同額になります。 国保税は上がるのですか?

のですか? の収入がありますが、国保税は上がる

A今回は、税率の改定はありませんの と同額になります。 以前と収入が変わらなければ昨年

療保険として維持しなければならない 制度の最後の砦といわれる医療保険で しています。 入されていないすべての方を加入者と ※国民健康保険は、他の医療保険に加 将来にわたり、安定的で持続可能な医 安心して医療を受けられる」国保 「誰もが医療保険に加入

■表	賦課限度額の改定内容	
	時里限度額	

	■ 众 则			
	賦課限度額			
年度	平成 24 年度	平成 23 年度	増加金額	
医療分	51 万円	50 万円	1万円	
後期分	14 万円	13 万円	1万円	
介護分	11 万円	10 万円	1万円	
合計	76 万円	73 万円	3万円	

町道民税・国民健康保険税の申告期間

Q年間300万円の年金収入で夫婦の ▼会場 ▼受付時間 9~16時半まで

は年間250万円、母親は150万円

申告が必要です。) 費控除などの対象になる場合は、

> ②勤務先で年末調整した人 ①確定申告をする人

・ハガキの回答で足りる人

項を記載し返信してください

次に該当しない人は回答書に該当事

▼ハガキの回答・返信

してください

以下の人 生まれ=年間の公的年金収入が8万円 生まれ=年間の公的年金収入が148 万円以下、(イ) 昭和22年1月2日以後 計金額が、(ア) 昭和22年1月1日以前

但し、前③に該当しない人は町道民 出する必要がなくなりました。 以下の場合は所得税の確定申告書を提 に係る雑所得以外の所得金額が20万円 400万円以下で、かつ、公的年金等 平成23年中の公的年金の収入金額が

の還付を受けることができます。 より多い場合は確定申告により所得税 また、源泉徴収税額が所得税の精算額 ります。

税・国民健康保険税の申告が必要にな

▼申告に必要なもの

など)の領収書・控除証明書 ④本人名 民年金・介護保険・生命保険・医療費 支払調書など ③各種控除(国保税・国 ①印鑑 ②源泉徴収票 (給与·年金等) 2月16日 (木) から3月15日 (木) まで

義の口座番号のわかるもの(預金通帳)

■申告案内ハガキ

昨年の町道民税・国保税の申告状況

ない人が対象になります。 ▼対象者 今年1月1日現在、 町内に住所のある人で、次に該当し 役場庁舎1階税務課 倶知安

> ても、申告が必要な人は期間内に申告 付していますが、ハガキが来ていなく をもとに、町から申告案内ハガキを送

②勤務先で年末調整が済んだ人 ①税務署で確定申告をする人、した人 (e-Ta×の場合も含みます) (医療 確定

③公的年金のみの収入で、その年の合

①無収入の人

ります

信することにより申告をしたことにな

くても回答書に該当事項を記載し、

返

次に該当する人は役場へ申告に来な

課税所得のみの人 ②収入が障害年金や遺族年金などの非

③家族の扶養に入っている人で、かつ、 ②に該当する人

・申告がないと

・国民健康保険税の軽減が受けられな

・所得証明書や非課税証明書が発行で きない

れない ・医療費の自己負担軽減措置が受けら

・国民年金の免除申請ができない ・各種手当を受給できない

などのことがありますので忘れずに申

圓稅務課住民稅係 (窓口®